昔遊びを出前しました!!

友遊倶楽部「古民家春まつり」

波賀地区では、子どもたちが安全・安心で楽しく遊べる居場所を確保し、子どもたちの健全育成支援を目的に、子どもに関わる機関や団体が波賀放課後子ども教室「友遊倶楽部」を運営されています。

その活動として3月14日、波賀歴史伝承の家（波賀町上野）で「古民家春まつり」が開催され、波賀支部老人クラブ連合会が材料の準備や、講師として協力しました。

老人クラブでは、このような高齢者の豊富な知識や経験・技術などを、地域や子どもたちに伝承する活動を通し、子どもから高齢者まで楽しめる場を支援していきます。

また、講師依頼の参考となるファイル「おじいちゃん・おばあちゃんの出前講座」を市老連で作成し、関係機関に配布しています。学校や地域でぜひご活用ください。

（波賀支部　森井裕矢）

萱葺(かやぶ)き屋根の家「古民家」に30名の子ども達が集合

昔遊びや餅つきを親子で体験。ぶちゴマ・竹鉄砲・わらで作った投げ輪など、老人クラブの皆さんも昔を思い出しながらの指導。

地域のスタッフが初めて交流

ふれあい活動連絡会

3月19日（木）千種保健福祉センターで、初めての「ふれあい活動連絡会」を開催しました。ふれあい喫茶・ふれあいサロンを運営しているスタッフ12名（8自治会）の出席がありました。

この連絡会は、現場のスタッフ同士が交流し、日頃の取り組みについて話し合い、今後の活動に活かしていくための研修会でもあります。

グループ討議では、「季節のものを取り入れておやつを手作りしている」「喫茶の日に、寄せ植えもやってみたら喜んでもらえた」「若い人や男の人の参加が少ないんやけど、どうしたらええかな」など自慢や悩みが次々に出てきました。

「仲間づくり、心のつながりが大切」「月に一度は顔を合わせ、ストレス解消の場に」「ゲームをとりいれたい」と今後の運営に参考となる意見も出て、有意義な連絡会となりました。

まだ実施されていない自治会では気軽に集える場づくりとしてぜひご検討下さい。

（千種支部　小原志のぶ）

「スタッフの反省会も必要やね」「材料は持ち寄りしています」

社協では各種ゲームを貸し出します